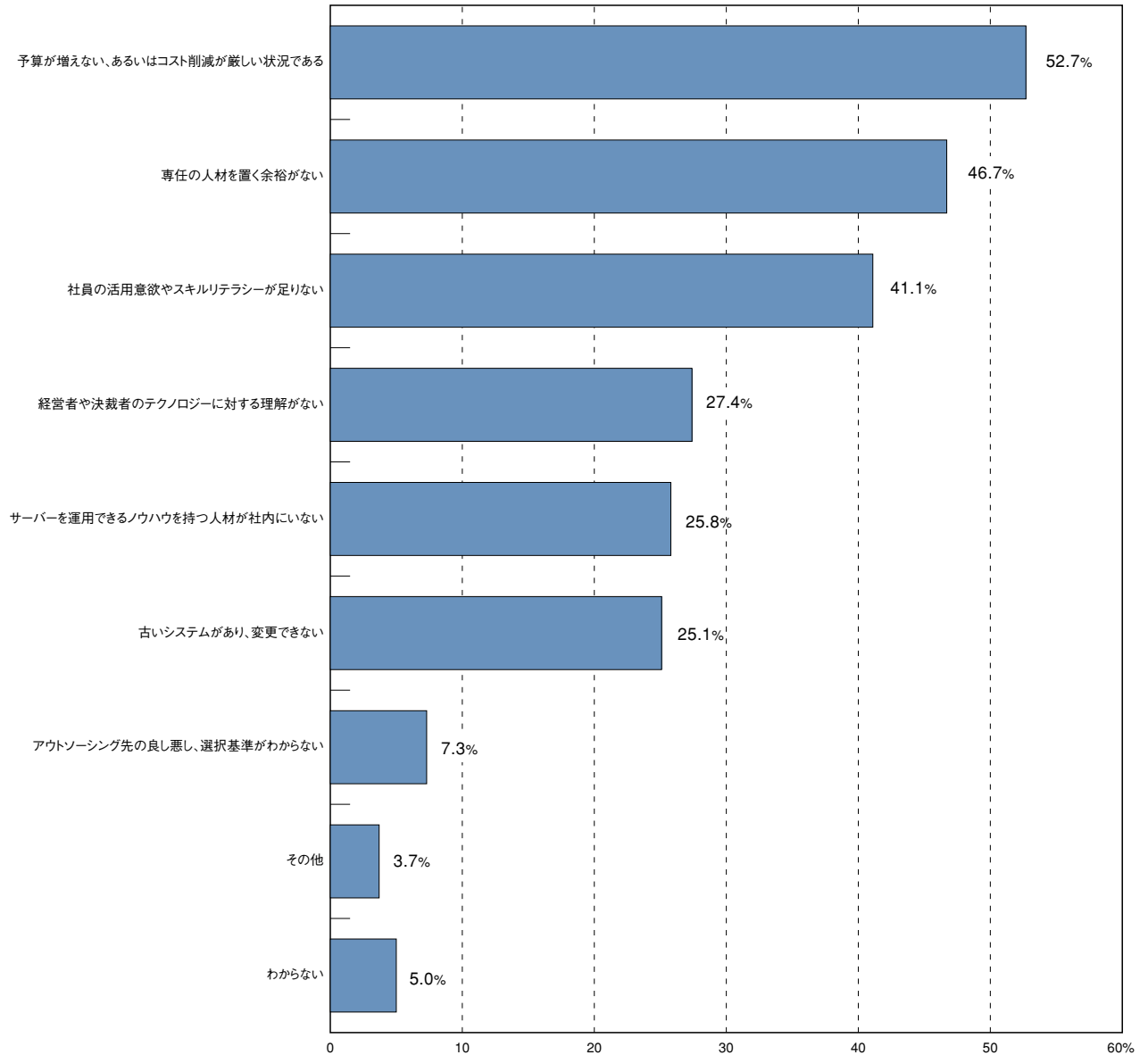


運用の障害・課題

予算の厳しさを訴える企業が半数を超える

資料4-5-1 社内情報化の障害・課題 N=818



社内情報化における課題としては、予算の厳しさを訴える企業が半数を超えた。これに続いて挙げられているのは、中小企業を中心とした人的問題である。当然ながら、ITは人間が使いこなしてこそ価値を持つ。ソフトウェアやハードウェアの導入コスト以外にも、隠れたコストとして管理やトレーニングの負担が企業に重くのしかかっている。

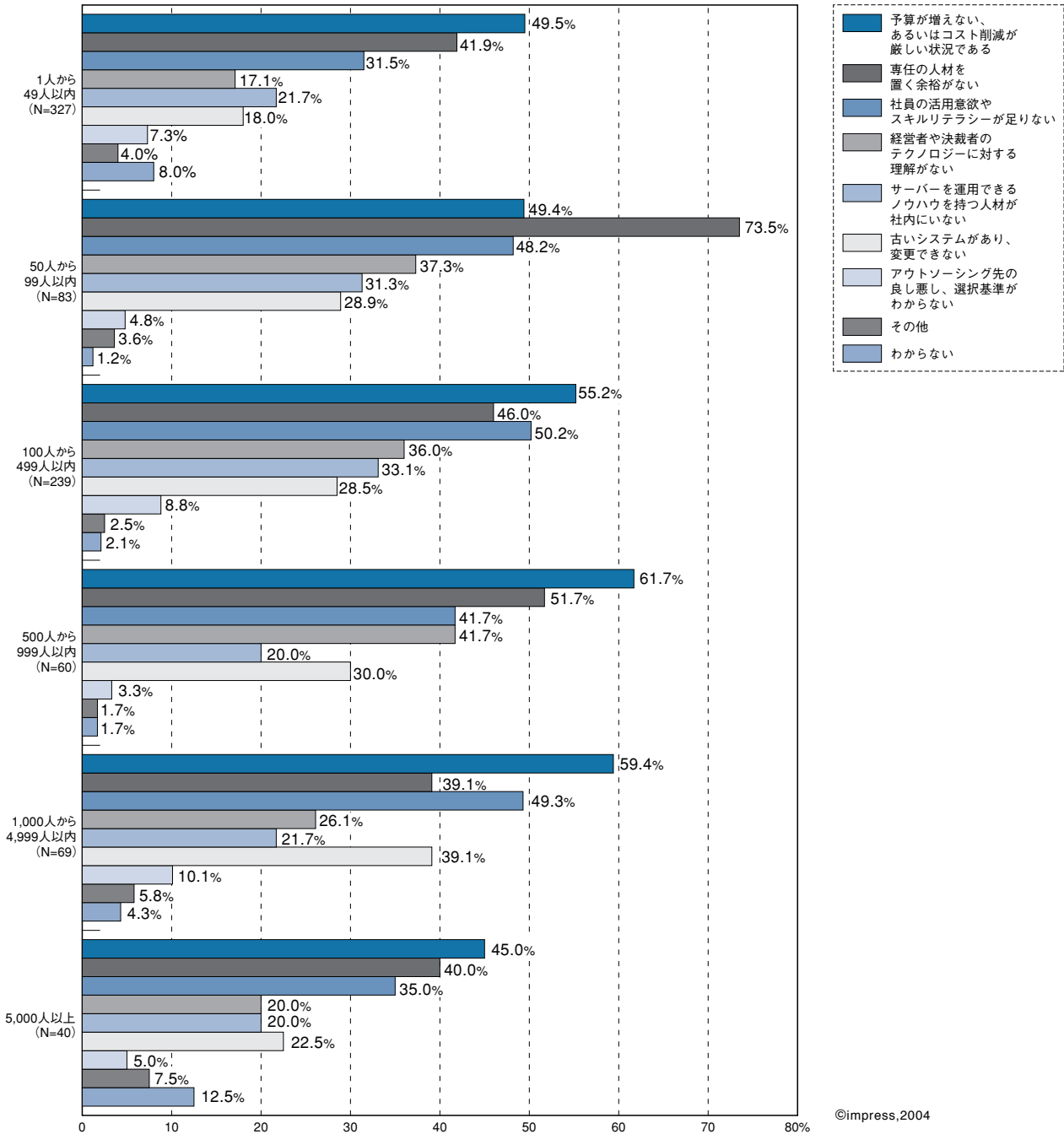
©impress,2004

運用の障害・課題

50～99人の規模の企業では専任の人材を置く余裕がない

資料4-5-2 従業員規模別 社内情報化の障害・課題

第4部 企業利用動向



前項の質問に対する回答を、従業員規模別に示したものだ。予算の問題は、企業の大小を問わず共通の悩みである。「専任の人材を置く余裕がない」という問題は、50～99人の規模の企業で非常に痛切に感じられている。社員のリテラシー不足に関しては、中堅企業を中心として、あらゆる規模の企業で問題になっている。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp